

各 位

上場会社名 株式会社 ホッコク
 代表者 代表取締役社長 吉田 泰昌
 (コード番号 2906)
 問合せ先責任者 専務取締役 青池 啓忠
 (TEL 03-5695-2005)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,205	182	173	1,431	99.99
今回発表予想(B)	2,168	101	92	1,381	96.50
増減額(B-A)	△37	△81	△81	△50	――
増減率(%)	△1.6	△44.5	△46.8	△3.4	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	1,281	15	5	△3	△20.96

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,850	400	380	1,600	111.80
今回発表予想(B)	4,576	163	143	1,461	102.09
増減額(B-A)	△274	△237	△237	△139	――
増減率(%)	△5.6	△59.2	△62.3	△8.6	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	2,606	△55	△26	△139	△971.30

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	――	――	――	――	――
今回発表予想(B)	――	――	――	――	――
増減額(B-A)	――	――	――	――	――
増減率(%)	――	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	――	――	――	――	――

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	――	――	――	――	――
今回発表予想(B)	――	――	――	――	――
増減額(B-A)	――	――	――	――	――
増減率(%)	――	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	――	――	――	――	――

修正の理由

売上高につきましては、平成20年5月27日公表の「株式会社MS&Consultingの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」6.今後の見通しに記載の子会社化による連結業績に与える影響見込額については、平成20年5月27日から平成21年4月30日までの期間のものであり、当社の連結子会社となったことから決算期を3月末日へと変更したことに伴い、通期予想において株式会社MS&Consultingの1ヵ月分の売上高160百万円が減少する見込であります。これにより、通期予想で営業利益および経常利益で19百万円が減少する見込であります。また、従来の株式会社MS&Consultingの売上計上基準について関係機関との調整の結果、変更することに伴い売上高で第2四半期予想で37百万円、通期予想で110百万円が減少する見込であります。

営業利益につきましては、株式会社MS&Consultingを子会社化した際に発生したのれん代について、同社の事業モデルからその償却は、のれん価値が持続すると思われる期間にわたりおこなわれるとの考えに基づき、長期償却を考慮しておりましたが、その後の関係機関との調整により5年間となったことに伴い、販売費および一般管理費において第2四半期86百万円、通期216百万円をのれん代として計上する見込みであります。これにより、営業利益は、第2四半期101百万円、通期163百万円、経常利益は、第2四半期92百万円、通期143百万円となり、当期純利益は、第2四半期1,381百万円、通期1,461百万円なる見込みであります。